

報道関係者各位

平成 20 年 9 月 30 日
株式会社コーチ・エイ

“組織・チームマネジメントセミナー”
「ミドルマネジメントと組織力 ～組織を揺り動かすリーダーシップ」
～コーチ A 執行役員 栗津恭一郎による基調講演～

日本におけるコーチングのリーディングカンパニー、株式会社コーチ・エイ(東京都千代田区、03-3237-8815)の執行役員 栗津恭一郎は、9 月 25 日(木)に開催された “組織・チームマネジメントセミナー” (主催:株ビジネスフォーラム事務局)にて基調講演を行いました。

企業を取り巻く経営環境が急速に厳しさを増すなか、改めて強い組織づくりへの関心が高まっています。本セミナーでは「ミドルマネジメントと組織力 ～組織を揺り動かすリーダーシップ」をテーマに、変化の時代を勝ち抜くためのリーダーシップについて検証・発表されました。基調講演の中で栗津は、「成長する組織を創るリーダーシップ」について説明しました。

<成長する組織を創るリーダーシップのポイント>

1. 成長する組織を創るリーダーシップとは

栗津は、本講演の中で「リーダーとはフォロワー(心から共感してついてくる存在)がいる人」であり、「リーダーシップとはフォロワーを生み出す力」であると定義しました。さらに、人の行動は「プラス追求型」と「マイナス回避型」に分けられることを述べ、リーダーが「プラス追求型」である場合には部下も「プラス追求型」になりやすく、その結果組織も「プラス追求型」になりやすいことを説明しました。

「プラス追求型」は「内部基準(Want to)」で動き、「マイナス回避型」は「外部基準(have to)」で動きます。「プラス追求型」では「マイナス回避型」よりも高い目標に到達できることを事例とともに説明しました。

2. なぜ、リーダーシップが必要なのか

企業は安定的な成長を目指して組織を強固にしていきます。組織の人数が増え、大きくなる過程で「マネジメント」が生じます。ところが、「マネジメント」が組織のルールや手順という「外部基準」でなされることで、「マイナス回避型」の組織を生み出す可能性があることを指摘しました。また、強い「マネジメント」が浸透している組織ほど、組織の成長パターンが定型化しやすくなります。小さな三角形から大きな三角形へと成長するイメージです。しかし、このような成長のパターンは、環境変化が予測できない(三角形から四角形へと変化する)近年には、環境に適合していけない可能性があります。そこで、「素早い環境変化に組織を一致させ、創造的変革を起こすリーダー」が求められるようになってきたのです。

3. どのようにリーダーシップを発揮するのか

以上より、リーダーは「プラス追求型」であること、つまり自分の内側に内部基準を持っていることが求められている、と栗津は強調しました。そのために効果的な方法は、①過去を内省する、②自分の現在の価値を発見する、③未来を内部基準で意味付ける、ことを多くの事例とともに説明しました。強い内部基準を持つ人は本人も気付かないうちに周囲に影響を与え、自発的なフォロワーを生み出します。その結果、ポジションパワーをもつだけではないリーダーとなっていくのです。

■ 成長する組織を創るリーダーシップに対するコーチングのアプローチ

成長する組織を創ることは、「内部基準を持ったリーダーを育成し、組織にフォロワーを生み出すこと」です。エグゼクティブコーチングでは、「リーダー自身が何をしたいのか」に焦点をあて、リーダーシップが発揮される場をつくるためのサポートをします。リーダーが自分の中に価値を発見し、それを仕事とリンクさせ、それを周囲に伝えるお手伝いをするのがコーチです。

【上記の件に関するお問合せは】

株式会社コーチ・エイ 広報担当 大谷恵、田上誠司

TEL:03-3237-8815 FAX:03-3237-8817 E-mail:info@coachA.com

会社概要

- 社名:** 株式会社コーチ・エイ
- 本社所在地:** 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-1-30 イタリア文化会館ビル 10 階
- URL:** <http://www.coachA.com/>
- 設立:** 2001 年 10 月
- 代表者:** 代表取締役会長 伊藤 守
取締役社長 鈴木 義幸
- 資本金:** 1 億円
- 事業内容:**
- ・ エグゼクティブコーチング
 - ・ インタラクティブ・コーチ・トレーニング(集合型研修)
 - ・ コーチングスキル定着サービス
 - ・ コーチング・アセスメント

粟津恭一郎
株式会社コーチ・エイ 執行役員
国際コーチ連盟プロフェッショナル認定コーチ

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際経営学専攻修了。
ソニー株式会社にて人事、経営戦略等を担当。イギリス現地法人及びソニーヨーロッパ本社にて目標管理制度・報酬制度・教育制度等の企画・導入・運営を行なう。その後、経営戦略グループにて新規事業開発プロジェクトを担当。経営者や執行役員を対象にビジョン構築、業績向上、組織開発、コミュニケーション力向上などをテーマにしたエグゼクティブコーチングを主に実施。

